



仙 台近郊で生まれ育った僕にとって仙台市は憧れの街。その市街地が見渡せる伊達政宗騎馬像付近は、子供の頃から大好きなスポットでした。勇壮な政宗公の姿と絶景はしっかり目に焼き付いています。**好きな戦国武将はと問われたら「もちろん伊達政宗公」と答えて来ました。**しかしながら声優として未だ政宗公を演じた事が無いのです。アニメ、ゲーム、朗読劇、いずれでも構わないので、**いつかは政宗公を演じてみたい!**そして**声優界一の伊達男と呼ばれたい!**夢が叶うよう、帰ってきた騎馬像にお願いに行こう!!

●声優 山寺 宏一さん



2014年3月11日火曜日、伊達政宗騎馬像前に主婦、小中学・高校生と私とおよそ50名。**震災3年目を迎え、震災発災時刻に合わせて四元同時歌唱、**しかもリハーサルも無くぶっつけ本番という大胆なイベント。「**スペインのコリア・デルリオ**」と「**イギリスのロンドン**」、「**平泉**」そして「**仙台**」。目の前にはスペインとイギリス・平泉で待機している人たちのモニター映像、その側にスピーカー。果たしてその時を迎え、まずは仙台のピアニストが「**青葉城恋唄**」を奏で、仙台・平泉・スペイン・ロンドンの会場にいる全員歌唱! 続いてスペインの聖堂内で弾くピアノから「**花は咲く**」のイントロが聞こえ、それに四元で全員歌唱。それがタイムラグもなく見事な四元全員合唱となったのだ!! 感動的なひと時、馬上の政宗公も輝いて見えたひと時でもあった。

●歌手・俳優・司会者 さとう 宗幸さん

我 が騎馬像の帰還、感無量である! **数多の人が支えてくれたおかげでこの日を迎えられる事、**祝至極じゃ。地震の次の日に騎馬像の破損が伝えられ、いつ倒れるとも知れぬと聞きおぼろび、我らも衝撃を受けた。然りながら、騎馬像はこれまで幾度も襲ってきた地震によう耐えてくれたとは思わぬか? 傾きはしても、**決して地に落ちぬ其の姿勢はまさに伊達者の体現**ではないか。地震の後、地元の人からも、全国のお客からも多くの心配と励ましの声をもらった。其れがどれほど心強かったことか。騎馬像の留守を預かる我らのもてなしにも一層力が入ったものよ。いよいよ時は来た。仙台城に再び騎馬像が立つ其の時を、**皆とともに喜び祝おう。**

●伊達武将隊 伊達 政宗さん



昨 年3月の地震により甚大な被害を受けた伊達政宗公の騎馬像が、その修復作業を終えていよいよ仙台へ帰還されます。仙台城跡から我々を温かい眼差しで見守ってくださっている姿は仙台・宮城を象徴する光景であり、その姿なき間は一抔のさみしさを感じていました。政宗公は1611年に発生した慶長三陸地震で大きな被害を受けた際、**先頭に立って藩内の復興に尽力し、**2年後には慶長遣欧使節団を派遣するなど、400年以上も前に大偉業を成し遂げています。震災から13年目を迎える春、政宗公騎馬像が再びその勇姿を現し、復興の完遂に向け歩みを続ける県土を隔々まで見渡しながら、**今を生きる我々を未来永劫、見守っていただきたい**と思います。

●宮城県知事 村井 嘉浩さん

子供が政宗公騎馬像の前でその大きさと偉大さに泣き始めてしまった事、泣き顔のまま記念撮影をした事を懐かしく思います。修復も済み、以前と同様に仙台の街並みを見守ってくれる事に心強さを改めて感じます。その**厳しくも温かみのある眼差しで子供の成長を見ていただく**とともに、**新しく生まれきた子も紹介**したいと思います。

●宮城を旅する猫地藏さん(仙台市青葉区)

仙台を離れて牡鹿半島の小学校で仕事をし、3年前この街に戻った夜、まっすぐ足を運んだのは騎馬像でした。政宗公のもとに帰還した支倉常長を想像し、仙台を離れていた3年間の報告をしたところ、政宗公が「**おかえり!**」[また仙台市の子供たちをよろしく]と伝えてくれたように感じました。熱い想いが込み上げてきたことを覚えています。再びあの天守台に凛と立つあなたに伝えたい。「**おかえりなさい。今日からまた仙台市を見守ってください。**」と。

●佐々木康之さん(仙台市青葉区)



「おかえりなさい、政宗公」 ～伝えたい思い～

政宗公騎馬像帰還にあたって寄せられた、宮城県内外で活躍する著名人や読者のメッセージの一部を掲載します。

※一般投稿は掲載にあたって表記・文字数などを調整させていただきます。



夫がプロポーズしてくれた場所が、仙台城跡でした。夫曰く、**伊達政宗公に見守られていれば成功する気がした**のだそうです! もちろん、OKしました! (笑)今年でちょうど結婚10周年になります。その節目の年に、騎馬像があるべき場所にあること、とても嬉しく思います。子どもたち3人と一緒に、会いに伺いたいと思います!

●asaさん(仙台市青葉区)

35年前、名古屋から転勤で仙台市に来ました。元々は東京の人間ですが、仙台の街がとても気に入って家を買って、いまだに住んでいます。一番はじめに見に行った観光地は騎馬像でした。**政宗様が仙台の街を見守っているお姿がとても格好良くて、感動でした。**凛々しいお姿は宮城県の英雄と思います。また皆様にみて頂けるのは、本当に嬉しい事です。政宗様、お帰りなさい。これからもずっと仙台の街を見守って下さるようお願い致します。

●郡まますさん(仙台市青葉区)

政宗公のいらっしやらない台座と幕を、四季折々の仙台城で拝見しました。政宗公像がご不在でも城址の景観や台座からその存在を強く感じました。今回、暫く政宗公が城址を離られたのは残念でしたが、改めて存在の大きさを実感する機会になりました。**政宗公とまた印象的な仙台の景色を拝見できるのを楽しみにしています。**

●枝さん(仙台市青葉区)



心 より感謝つきます! もしも逢いきたらそうお伝えしたいです。経験を重ね、「**自分の音楽が人、マチ、地域、文化の力となれるように**」という意志が生まれていく程に政宗公の偉大さを益々感じるようになっていきました。仙台を巡る貞山運河、今も賑わう七夕や碁盤の目の通り商店街。発展させること、守ること。内外への発信、使命や責任感。その足跡に想いを馳せるばかりです。戦争や大震災など悲しみから立ち上がる時も、仙台はその存在に希望や勇気を重ねてきました。その大いなる流れを感じながら**仙台で活動できることは『誇り』**です。もしも叶うならもう一つ。ぜひあの青葉城の絶景の中で一曲お聴き頂きたいです!

●シンガーソングライター 伊東 洋平さん

政 宗騎馬像はやはり宮城・仙台の象徴ですね! 仙台城跡の騎馬像があたりまえだっただけに、修復中は「**寂しい**」を通り越してなんか「**いずい**」感じてました。仙台城は現存していませんが、騎馬像があることで、政宗公が暮らしていた400年以上前の青葉山をよりリアルに想像出来ますし、政宗公と同じ目線で仙台城跡から見る風景は、それが近代的な仙台の街並みでも、藩政時代の景色を想像させるに十分な魅力を秘めています。それだけに、この場所に佇んでいる騎馬像は、400年の時を超えて政宗公と私達の心と想いをつなぐ意味も持っているような気がします。「**殿! お帰りをお待ちしております!**」これからも春夏秋冬この場所で私達の暮らしを、殿が礎を築いた仙台の街を見守って下さい!

●フリーパーソナリティ 本間 秋彦さん



ほ やっほー! もしも現代に政宗公がいたら…ハンサムな見た目と得意な歌を生かして、かっこいい兎と**眼帯姿の独眼竜アイドル「ガンドル」**になっていたんじゃないかなあ! **ほやドルとガンドルでコラボ**した「ほやのマーチ feat.伊達政宗」を一緒に歌って、ほやの美味しさと宮城の良さを全国へ発信したいです!

●ほやドル 萌江さん

仙台・宮城に留まらず世界を股にかけて活躍されていることと思います。やってもらいたいことと言えば、政宗公は民を大切になさるお方と聞いておりますので、**コロナ禍で更に貧しくなった人々の助けになることは間違いない**でしょう。我々庶民はそんな政宗公の背中を見て日々精進して参りたいものです。

●緞さん(仙台市宮城野区)

市民に広く親しまれている広瀬川が現代でも生活に潤いをもたらしていることに安堵していることでしょう。高層ビルが立ち並び街並みに驚くと同時に、東北の雄としてこれからは発展し続けることを願うことでしょう。東日本大震災には深く心を痛めていると思いますが、400年前に慶長三陸地震を経験した政宗公は、災害の伝承の大切さを身を持って感じたと推察します。**人々の平安と心の安寧を願うことこそが、為政者の務めである**と思っているはずですよ。

●楽天大好きさん(仙台市泉区)

伊達メガネがもちろん似合うイケメンで青葉燃ゆる5月にはあの青葉山からダテバイクに跨り、ながれる広瀬川を眺めながら大橋を渡りお譜代町～芭蕉の辻～藤崎前通りに駐めて、一番町をパンフレットしていることでしょうか!

●EAGLEさん(名取市)

投稿テーマ

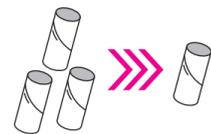
- 政宗公と騎馬像へのメッセージ
- もしも、現代に政宗公がいたら…

そのほか投稿いただいたメッセージを特設サイトで随時ご紹介していきます。

あなたの選択、すでにエコ。



長持ちロールは、地球に優しい。



ゴミ削減

芯が減ります



CO2削減

運ぶトラックが減ります



省スペース化

倉庫のスペースが減ります